

令和6年度高知家おもてなし県民表彰 受賞者の紹介

資料1

区分	団体	区分	団体
受賞者名	高知開成専門学校 学生一同	受賞者名	四万十にこにこ応援隊
取り組み内容	毎年10月に実施される、高知県おもてなし秋の一斉清掃において、アンパンマン像の清掃を行い、高知市の美しい景観を維持し、観光地としての魅力を伝える活動に貢献している。おもてなし一斉清掃には10年以上継続して参加しており、参加学生は20名～30名程度。	取り組み内容	観光列車「志国土佐 時代の夜明けのものがたり」のおもてなしとして、2021年9月～2023年12月まで毎週末窪川駅でのお手振り等を実施。 参加人数は、平均20名程度、多い時には、30人を超える。かかし、仮装、風船、列車と並走し笑顔で手を振るおもてなしランなどで、観光列車のお客様のおもてなしが人気となり、観光列車の名物の一つとなっていた。



区分	個人	区分	個人
受賞者名	式地 由衣 氏(高校生)	受賞者名	和田 篤史 氏
取り組み内容	嶺北高校の生徒である式地由衣さんは観光振興による地域課題の解決を考え、早明浦ダムツアーガイドを数回にわたり務めて観光客をおもてなししている。 放流管を増設する大規模改修工事を間近で見ながらダムの役割や魅力などを伝え、県外からのお客様にも大変好評を得ている。 3月20日から3回 早明浦ダム 10人～ ×3回	取り組み内容	クルーズ船の外国人観光客がシャトルバス利用時に最初に到着するはりまや橋バスターミナルでお出迎え、観光客案内、バス管理の英語ガイドスタッフとして勤務しており、毎回サムライの格好で観光客を楽しませている。 記念撮影に親切に応じたり、バスの待ち時間が長くなると、よさこいを踊ってお客様を退屈させないように楽しませたりと、高知の印象アップに大変貢献している。



区分	個人
受賞者名	高田 祐輔 氏
取り組み内容	八京の一本桜(やきょうのいっぽんざくら) 人里離れた山の上にある1本の山桜を先代が丁寧に手入れした結果、毎年見事な桜の花を咲かせている。現在高田さんが引き継いで管理されている。 また、令和5年春に放送されたNHKの連続テレビ小説「らんまん」のロケ地にもなり、そのシーンは多くの視聴者を感動させた。
	